

仕事の中に「感動」を！（1）

◇ごあいさつ

inswatch の読者の皆様、私は京都で生損保の代理店『保険のOSS』を経営しています、現在38歳の「二世経営者」です。5年間のサラリーマン生活を経て、今から10年前の1996年6月に父の経営する保険代理店に入社しました。今号から「仕事の中に『感動』を！」というテーマで、連載記事を書かせて頂くことになりました。よろしくお願い致します。

◇「テーマ」の選定

inswatch の中崎編集人から、「連載記事をお願いします。」とお話を頂いたのは、去年の暮れのことでした。それ以来、「inswatch の読者の方々は、どんな記事を読みたいと思われているのだろうか？」とずっと思案しておりました。その結果、「私自身が仕事を通じて感じている楽しさを皆様にお伝えできないだろうか」と、考えるようになりました。

実は去年の夏に、大学時代の友人と飲みに行く機会がありました。その友人は大手企業のサラリーマンなのですが、その後、彼からももらったメールは次のようなものでした。

「悲しい話やけど、岡武のように、仕事が楽しくてたまらんというような話はほんと聞いたことがありません。近頃の会社の同僚との会話といえば、先輩、同輩、後輩問わず、グチや人の悪口ばかり、ほんと嫌になります。」

保険自由化の進展、保険会社同士の合併、代理店の統廃合等、保険代理店を巡る環境の厳しさを訴える情報は、枚挙に暇がありません。ただ、日常の代理店業務を行っていると、やりがいを感じることも、楽しいこと、感動を覚えることも、実際に数多くあります。そこで、お客様、保険会社の社員さん、同業者の方々を始めとする周囲の方々との出会いや交流を通じた“感動体験”をレポートさせて頂こうと考えるようになりました。また、そのレポートを書くことを通じて、私自身の来し方を振り返りたいとの思いもありました。

次号以降、「仕事の中の感動」を綴って行きたいと思います。

岡武和暁

保険のOSS代表取締役

京都市山科区音羽前田町5-2-1

TEL 075-502-8451(コマルニハヨコイ)

okatake@oss-ins.jp